

2021年1月4日

## 2021年年初挨拶

新型コロナウイルスの感染拡大により、世界中で社会、経済、人々の生活が激変しました。人々の価値観が大きく変わる中、我々の進むべき道の拠り所となるのが CSV 経営であり、当社が CSV パーパスで掲げる「健康」「地域社会・コミュニティ」「環境」における課題がより一層意識される社会になりました。当社は、**「世界の CSV 先進企業」を目指し、ぶれずに加速度を上げて社会課題の解決に取り組むことが使命であり、特に「健康」課題解決であるヘルスサイエンス領域は、「プラズマ乳酸菌」の価値・プレゼンス向上に最優先で取り組みます。**お客様からの支持を加速させ、グローバルでも「プラズマ乳酸菌」を広げていきます。また、パートナーであるファンケルとの協働取り組みを進化させ、両社でしか解決できない世の中の「不」を解消していきます。

また、新規領域を支える既存事業は、ブランドの育成・強化を一層推進し、**強い収益基盤を築きながら、新たなビジネスモデルの構築にもチャレンジします。重点テーマは「DX 推進」「働きがい改革」「品質への取り組み」です。特に DX においては、データとデジタル技術を活用して、商品やビジネスモデルを変革し、人々の生活をよりよくしていくことを目指します。**

「働きがい改革」は、「仕事の意義・目的」に基づき、継続した仕事の見直しと主体的な働き方により、一人ひとりが「働きがい」を実感することで、グループの持続的な成長に繋がる生産性向上、創造性向上、個の充実を実現することです。そしてイノベーションを実現するため、多様な人材と挑戦する組織風土の醸成にも引き続き取り組んでいきます。

「品質本位」はキリングroupの DNA でもありますが、今一度、品質保証体制の強化と品質を大事にする組織風土づくりに取り組みます。信頼の積上げには何年もかかりますが、失うのはたった1日です。全従業員が品質の重要性を理解し、行動していきましょう。

最後に、キリングroupが「世界の CSV 先進企業」となるには、一人ひとりの意識・行動が大切です。**リスクを成長機会に変えて、社会課題を解決しながら、新たな市場と価値の創造にチャレンジし、持続的成長に繋げていきましょう。**どんなに世界が変わったとしても、心も身体もすこやかに生き生きと暮らすよるこびが、一人ひとりにとって、社会にとって、あらゆる幸せへとつながっていくと私たちは信じて、**「食と健康の新たなよるこび」を、グループ全員で広げていきましょう。**

キリンホールディングス株式会社代表取締役社長 磯崎功典